

2023 年度 英語科 シラバス

教科	外国語	科目	英語	単位数	5	年次/コース	1/SS
使用教科書	NEW HORIZON1						
副教材など	新中学問題集【発展】 スタディサプリ English スタディサプリ						

1. 学習の到達目標

<p>●科目について</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. はっきりと話されれば、日常的话题について、必要な情報を聞き取ることができる。</li> <li>2. 日常的话题について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができる。</li> <li>3. 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。</li> <li>4. 関心のある事柄や体験したことなどについて、簡単な語句や文を用いて話すことができる。</li> <li>5. 関心のある事柄や体験したことなどについて、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。</li> </ol> <p>●コンピテンシーについて</p> <p>基礎基本の知識をインプットし、それをペアワークや発表などさまざまな活動を通して、コミュニケーション能力を伸ばしていき、主体的に学びに向か姿勢を身につける。</p>
--

2. 学習方法について

<p>●授業中において</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4 技能 5 領域「聞くこと」「読むこと」「話すこと（やり取り・発表）」「書くこと」を伸ばしていくために、単語の暗記や長文の読解だけでなく、多種多様な活動を行います。それぞれの活動に切りかえながら集中し、積極的に参加しましょう。</li> </ul> <p>●家庭学習において</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 英語は積み重ねが大切です。習ったことがしっかり定着するように復習に力を入れましょう。すぐには覚えられなくて当たり前です。何度もくり返し復習をして次のステップに進めるように主体的に家庭学習を行いましょう。</li> </ul>
---

3. 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	①：知識・技能	②：思考・判断・表現	③：主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	<p>【知識】 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p>【技能 聞くこと・読むこと】 実際のコミュニケーションにおいて、日常的话题や社会的な話題について書かれた（話された）短い文章等を読んで、その内容を捉える技能を身に付けている。</p> <p>【技能 話すこと・書くこと】 実際のコミュニケーションにおいて、日常的话题や社会的な話題などについて、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて話したり、書いたりする技能を身に付けている。</p>	<p>【聞くこと・読むこと】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題についてはっきりと書かれた（話される）文章を聞いて、必要な情報や概要、要点を捉えている。</p> <p>【話すこと・書くこと】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて、話したり、書いたりしている。</p>	<p>【聞くこと・読むこと】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、話し手（書き手）に配慮しながら、主体的に英語で話される（書かれた）ことを聞こう（読もう）としている。</p> <p>【話すこと・書くこと】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に英語を用いて書こう（話そう）としている。</p>

評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テスト</li> <li>・小テスト</li> <li>・パフォーマンステスト</li> <li>・第3回英検結果（3学期）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テスト</li> <li>・授業中の言語活動の取り組み状況</li> <li>・パフォーマンステスト</li> <li>・ライティング課題</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テスト</li> <li>・パフォーマンステスト</li> <li>・授業中の言語活動の取り組み状況</li> <li>・スタディサプリ、スタディサプリイングリッシュの取り組み状況</li> </ul>
<p>上に示す観点・評価方法に基づいて、各観点で評価し、学期末に当該学期の観点別学習状況の評価(A、B、Cの3段階)及び評定(1～5の5段階)にまとめます。また、学年末に年度を通しての観点別学習状況の評価(A、B、Cの3段階)及び評定(1～5の5段階)にまとめます。</p>			

#### 4. 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元（題材）の評価規準	評価方法
			①	②	③		
1 学期	Unit 0	英語の音と文字	○			・アルファベットの名前と音や、大文字・小文字について理解している。	
	Unit 1	be 動詞，一般動詞，can		○	○	・名前や好きなものについて，簡単な語句や文を用いて伝え合っている。	
	Unit 2	This [That, He, She] is …., 疑問詞 what や who, how		○	○	・通学手段や朝食などふだんの行動について，簡単な語句や文を用いてたずねたり答えたりしている。	
	Unit 3	疑問詞 where や when, I want to …., How many …?		○	○	・疑問に思うことを知るために，場所や日時について，簡単な語句や文を用いて情報をたずねたり答えたりしている。	
	Unit 4	命令文や 〈What + 名詞 …?〉		○	○	・道案内などをするために，簡単な語句や文を用いて，指示や助言をしている。	
2 学期	Unit 5	前置詞， like [enjoy] …ing, be good at …ing, 動詞の過去形		○	○	・自分が体験したことについて，話すことを整理し，簡単な語句や文を用いて話している。	
	Unit 6	三人称単数現在形 肯定文 疑問文 否定文	○		○	・三人称単数現在形などの理解をもとに，家族や身近な人について，理解したり伝えたりする技能を身につけている。	
	Unit 7	代名詞や疑問詞 which, whose	○		○	・代名詞や疑問詞 which, whose などの理解をもとに，人やものについて話される内容を聞き取ったり，やり取	

	Unit 8	現在進行形, 感嘆文	○	○	<p>りをしたりする技能を身につけている。</p> <p>・現在進行形や感嘆文などの理解をもとに, 人が今していることや, 感動や驚きの気持ちを伝え合ったりする技能を身につけている。</p>	
	Unit 9	不定詞, look+形容詞	○	○	<p>・不定詞(名詞的用法)や〈look+形容詞〉の理解をもとに, したいことやする必要のあること, 人やものの様子についての話し手の視覚的な判断について, 理解したり伝えたりする技能を身につけている。</p>	
3 学 期	Unit 10	一般動詞の過去形	○	○	<p>・一般動詞の過去形の理解をもとに, 過去にしたことについて, 理解したり伝えたりする技能を身につけている。</p>	
	Unit 11	be 動詞の過去形や There is [are] …., 過去進行形	○	○	<p>・be 動詞の過去形や There is [are] …., 過去進行形の理解をもとに, 過去の状態や気持ち, 過去のある時点にしていたことについて理解したり伝えたりする技能を身につけている。</p>	